



会 議 録

会議の名称	行田市在宅医療・介護連携推進協議会 研修部会	
開催日時	平成31年2月14日(木) 開会：18時30分・閉会：19時20分	
開催場所	行田市産業文化会館 管理棟 2A会議室	
出席者(委員)氏名	阿久津彰良、笠原利子、堀内 規、古田和也、島田 喬、小林雅世、馬渡夏美、鈴木武則、澤田千尋、本木瑞穂、加藤里美、川島治	
欠席者(委員)氏名	原 寛和、小林永治、鳥塚智子、嶋田由紀子、溝上俊亮	
事務局	行田市高齢者福祉課地域包括ケア担当 行田市機能強化型地域包括支援センター緑風苑	
会議内容	経過報告 平成31年度の研修内容について	
会議資料	(資料名・概要等) 議題	
その他必要事項		
会議録の確定	確定年月日	主宰者記名押印
	31年3月15日	阿久津彰良  笠原、利子 

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
阿久津委員	<p>[開会]</p> <p>2月のふらっと会議を始める。</p> <p>まず報告だが、1月の作業部会終了後に協議が行われた。介護保険事業所からの研修参加率が低いことからアンケートの実施と事業所への周知検討へ。アンケートは1月31日の多職種合同意見交換会で実施された。資料は別紙のとおり。</p> <p>メールで皆さんに3月15日の研修会に盛り込む内容の検討を依頼し2件ご意見頂いた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、私達専門職が使命感を持って出来る事、やらなければならない事は何か。 2、癌末期の介護サービス提供が実際には時間的ロスがあり不適切な状況に陥っており苦勞している。 <p>これに関しては、市の方から研修に盛り込んでもらうようにしてもらっている。</p>
馬渡委員	<p>2については、今回の研修に適していないということだった。</p>
阿久津委員	<p>本日は、DVD視聴がある。来年度「介護保険を知る」という研修に関連がある。秩父市で作成したものを参考に見てみる。</p> <p>○DVD「ちちぶ版地域包括ケアシステム」～（愛称）ちちぶいきあいシステム～視聴</p>
阿久津委員	<p>秩父市の看取りについてのテーマのDVDを視聴していただいた。ロールプレイ、寸劇、パワーポイントの話があったが何かご意見あるか。意見を聞いてから開催月などを決めたい。</p>
笠原委員	<p>今回退院支援のカンファレンスでしたが、実際介護保険をどの様に誰が活用していくのかとか、口のケアもかなり専門的な内容</p>

阿久津委員	<p>で先生が話していた。主治医からは看取りの時期がどんなものなのか、療養ノートを作ってこんなふうを活用したという事例がきちんと出ていたので、行田でも退院支援の為の共有するシートを作るなどが入ると良い。</p>
島田委員	<p>それでは順番に視聴した感想をお願いします。</p> <p>このDVDの様に、行田も出来ると良いというニュアンスで宜しいか？</p>
阿久津委員	<p>はい。やれるかやれないかも含めて考える。</p>
島田委員	<p>尺もあるし、その場で寸劇は難しい。実際そういう事をやるとなると覚えやすいと思う。どういう形であれ何か動きがあれば良い。</p>
本木委員	<p>これだけの期間ではないと思う。医療側からばかりだったのでピンとこなかった。</p>
馬渡委員	<p>作成までの時間と労力が課題。実際にどの位時間を割くことができるか。作り上げたものを視聴できれば良い。寸劇だとドキドキ感がある。シナリオが出来ていれば良い。退院支援のシートとか療養手帳の活用の仕方を動画でやると良い。作成時間が課題である。</p>
古田委員	<p>介護保険を知るという事なら、今の内容でそれぞれの医療介護に連携される職種の説明を分かり易く説明できると思う。実際、介護現場もはいるといいか。映像で見るのが一番いいと思うが、作成となると大変なので、パワーポイントか何かで図式して症例をいくつか出したらどうか。</p>

堀内委員	<p>介護手帳は自宅に置いてある様だが、実際記入していくとなると極端な話、「死にそう」というのを本人が見て、ショックを受ける事はないのか。MCSの方がプライバシーを守れる。介護保険を全てやるとなると、このDVDは上手く纏めていると思ったが、実際のところあれだけでは済まない。限定的にやるしかない。</p>
鈴木委員	<p>映像の方がイラストや写真や文字があり頭に入ってくる。キャストの問題。見ていると、笑ってしまうところもあったので、表現することも課題。プロだったら凄いのだろうなと思った。</p>
小林(雅)委員	<p>私は視聴が2回目。コンパクトに良く出来ていると思う。行田にあったらいい。寸劇もありと思うが、シナリオ作りから始めると大変。どんなパターンが皆の頭に入っていくかを考えると、パターンがいくつも欲しい。2時間研修では厳しいと思う。シリーズ化して1話1時間で寸劇もあり。最初は単純なものから複雑化していく形でシリーズ化しても良いか。</p>
澤田委員	<p>今回看取りの話だったが、療養手帳の話は良く分かった。介護保険全体と見ると分けないと難しい。これを行田式で作るなら年単位で長く時間が掛かる。来年度どうするかというのではなくて、1~2年後に完成するもの。長いスパンで考えれば可能になる。来年度やるのであればロールプレイやパワーポイントの方がやりやすいのではないか。</p>
阿久津委員	<p>最終目標はドラマ仕立て。「介護保険を知る」はひとつのテーマを決めてやる。シリーズ化して、その集大成でドラマができれば良い。その間にふらっとのメンバーのコミュニケーション度も進む。今の段階でやるのは相当難しい。シナリオ作りに関しても、皆が共有して色々なものをパワーポイントで作って、出来そうなドラマを作る。</p> <p>介護保険を知ると摂食嚥下研修の開催月を決めたい。あと摂食</p>

	<p>嚥下研修会だが、今までは歯科医師、ST、PTが行ってきたが、他の職種の紹介も兼ねてやった方が良いのかとここにあげた。その点については如何か。介護士をあげたのは、実際介護現場はどうなっているのか医療界の人にも知ってもらう為。現場はどうなっているのだろうと疑問に思っていた。</p> <p>開催月だが、摂食嚥下研修を先にして介護保険を後にするか？</p>
澤田委員	<p>個人的に、摂食嚥下は9月か10月が良い。年に1回なので早くやると来年度まで空く。準備も間に合うし、秋にあったなと頭に残る。</p>
阿久津委員	<p>他の方は？</p>
全委員	<p>いいと思います。</p>
阿久津委員	<p>9月と10月どちらが良いか？</p>
澤田委員	<p>10月が良い。</p>
阿久津委員	<p>では摂食嚥下研修会は10月に。 介護保険を知る、その前に多職種合同意見交換会があるが、来年もあるか？</p>
事務局(春日)	<p>ある。</p>
阿久津委員	<p>大体何月か？</p>
事務局(春日)	<p>毎年1月。</p>
阿久津委員	<p>そうすると、介護保険を知るが結構早い時期になる。</p>

川島会長	療養ノートは行田市では「人生ノート」となった。1,000部発行され、200部ずつ5年間出回る。介護職も医療職も知らないはず。少なくとも今年から発行するとなると、これを皆さんに知っていただく必要がある。これが介護保険を知るという内容とリンクしていると思った。専門職側では退院支援のシート、そういうものを使って多職種合同意見交換会などでやってもらえたら良い。
阿久津委員	何月に配布されるのか？
事務局(春日)	3月中に作成する予定。説明会等開かないと配布できない。誰に配布してもらおうかも決めないと。来年度になってしまう。
阿久津委員	そうすると3月？
古田委員	31年度という事ですか？
事務局(春日)	はい。
阿久津委員	それが認知されるのに結構時間かかると思う。
川島会長	配る前に、ケアマネが多職種の人に渡す時に、これ何？とならないようにする。こういうものを皆が持っているというのを知ってもらう。
阿久津委員	そうすると、4月、5月にはこれをやるという感じか。
川島会長	その準備ができないと配っても、連携する側が知らない。
阿久津委員	5月か…。忙しい。

馬渡委員	5月、6月位か。
阿久津委員	早くても6月か。例えばパワーポイントにしたとしても、シナリオ作りはある程度しないと。題材をどうするかなども。メールでのやりとりが主になるか。
馬渡委員	簡単にはできないか？
阿久津委員	簡単にするととっても時間が厳しい。6月がぎりぎりか。
澤田委員	7月は？
阿久津委員	7月だと遅い。
島田委員	3月は会がないですよ。
阿久津委員	ないです。
島田委員	宿題の期限が今4月ですよ。
小林(雅)委員	6月は厳しいのでは。
阿久津委員	6月を目指していくか。メールでのやりとりが多くなると思う。
澤田委員	ロールプレイなのか寸劇なのかパワーポイントなのか。
阿久津委員	6月であればパワーポイントが精一杯ではないか。
澤田委員	そうですね。本当はロールプレイも良いと思った。自分の役職以外をやるのは面白そう。

阿久津委員	もうちょっと時間のある時に。
澤田委員	そうですね。
小林(雅)委員	逆にロールプレイにして、1グループに専門職を入れるのも手。ケアマネが1グループに必ず1人はいる様にする。
阿久津委員	なるほど。それをまたメールで検討する。「介護保険を知る」の定員を決めておく。グループ分けをどうするかもある。
島田委員	多くできるなら多くしてもらえれば。
阿久津委員	100名くらいか？
島田委員	1月の末のこの間と同じくらい。
阿久津委員	100名だと商工センターか。
事務局(春日)	そうなる。
澤田委員	この間は120名だったか。
阿久津委員	<p>そうですね。では場所は商工センターで。やりとりはメールで行う。摂食嚥下研修会に関しては、介護士の方に積極的にもぐもぐ会へご参加いただきご意見頂きたい。その日程も後で決める。</p> <p>以上、ご苦労様でした。</p> <p>[閉会]</p>